

独立行政法人
地域医療機能推進機構

中京病院

救急科専門研修プログラム冊子
(概要)



1. プログラムの特徴

「生死の境にある重症救急患者を救う医師になりたい」この想いで集まった救急医の集団が中京病院救急科です。本プログラムは、中京病院救急科において3次救急患者を対象とした救命型の救急医療を実践する方式です。

3年のうち3ヶ月間は、以下4つの<連携施設>から1カ所を選択し、ER診療やドクターヘリを運用した離島の地域医療を経験できます。

2. 研修施設群病院

<基幹施設>

独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院

<連携施設>

名古屋市立東部医療センター、鹿児島市立病院、名古屋掖済会病院、名古屋第二赤十字病院

※ 当院救急科が連携施設となる他施設の救急科専門研修プログラム

名古屋市立大学、名古屋掖済会病院、名古屋第二赤十字病院、兵庫県災害医療センター

3. 研修プログラムの実際

独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院救急科が基幹研修施設となります。救急科領域研修カリキュラムで必要となる疾患、病態、検査・診療手順、手術、手技の全ては中京病院救急科の研修のみで経験できます。日々搬入される多彩で十分な症例をじっくり腰を据えて経験でき、6名の経験を積んだ救急専門医から指導を受けることができます。重症例の外来対応およびその後の集中治療は救急科が担当というコンセンサスが院内で共有されており、救急医が重症例に特化した救命救急医療に集中できる院内体制を長年かけて構築してきたことによります。安心し、誇りをもって当科で救急医人生の第一歩を踏み出せます。

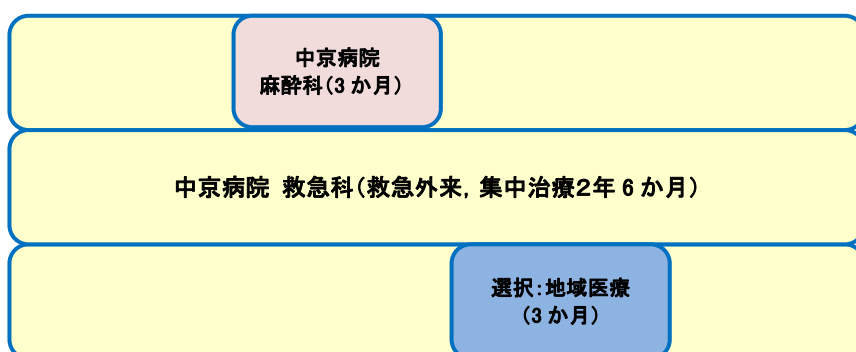
基幹領域専門医として救急科専門医取得後には、サブスペシャリティ領域である集中治療専門医、感染症専門医、熱傷専門医、外傷専門医、脳卒中専門医、消化器内視鏡専門医、日本脳神経血管内治療学会専門医の研修プログラムに進んで、救急科関連領域の医療技術向上および専門医取得を目指す臨床研修が可能です。また、リサーチマインドの醸成を目的として、一定期間を要する臨床研究のテーマが与えられます。救急科内や大阪大学救命救急センター内でのリサーチカンファでの議論を経て学会発表・論文化を目指します。

・ 週間スケジュール

時	月	火	水	木	金	土	日
08:30	救命センターICUで受持患者の状態を把握。症例検討に備える					休日・時間外 当番当直医が救急外来担当 ICU入院患者管理	
9	当直医から申し送り 重症例の症例検討 救命センター入院中救急科患者の回診・処置						
10							
11	抄読会 勉強会 診療 救急外来, ICU/HCU, 手術, カテ 院内急変						
12							
13							
14							
15							
16	形成外科と 症例検討						
17:15	申し送り(救急外来, ICU)						

- ①定員：2名/年。
- ②研修期間：3年間。
- ③研修プログラムの基本モジュール

研修の大半2年6ヶ月を基幹施設である中京病院救急科で重症救急患者の診療を極めます。プレホスピタルの段階から救急外来初期診療，手術・処置，集中治療を経，受持患者が転科・転院・退院するまでの間，主治医として一貫した診療を行います。自分が救急外来当番日に入院した救急科患者の主治医になる方式で，経験ある指導医がそれぞれの個性で熱血指導にあたります。したがって研修2年6ヶ月中に外来初期診療／集中治療の部門を意識することは無くまた移動もありません。研修3年の間，1年次の3ヶ月は院内の麻酔科で麻酔研修を行います。また，地域医療研修として，外来初期救急診療（ER診療）を主体とする施設や，ドクターヘリによって離島の救急診療を担っている施設が連携施設として本プログラムに組み込まれています。3年次の3ヶ月は下記3施設から1施設を選択して出向します。



4. 応募方法と採用

①応募資格

- 1) 日本国の医師免許を有すること
- 2) 臨床研修修了登録証を有すること(第98回以降の医師国家試験合格者のみ必要。平成30年(2018年)3月31日までに臨床研修を修了する見込みのある者を含む。)
- 3) 一般社団法人日本救急医学会の正会員であること(平成30年4月1日付で入会予定の者も含む。)
- 4) 応募期間：日本専門医機構による専攻医募集開始以降(期日未定)。応募期間前でも，施設見学や相談に応じます。

②選考方法：書類審査、面接により選考します。面接の日時・場所は別途通知します。

③応募書類：願書、希望調査票、履歴書、医師免許証の写し、臨床研修修了登録証の写し

問い合わせ先および提出先：

〒457-8510 名古屋市南区三条一丁目1番10号

独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院

救急科 上山昌史

電話番号：052-691-7151、FAX：052-692-5220、E-mail：m.ueyama@gmail.com